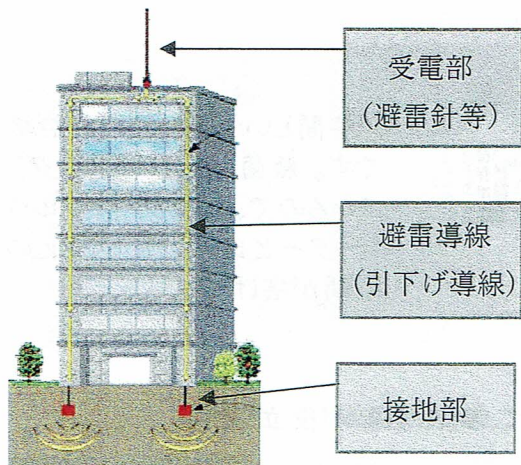


## おすすめしたい点検①「避雷設備」

ほとんどのビルやマンションでは避雷施設が設置されています。避雷設備は、避雷針で雷を受け、雷電流を大地に放電することで、落雷による被害を軽減する仕組みになっています。建築基準法において、「高さ 20m を超える建築物」には、原則として避雷設備を設置することが規定されています。



### 避雷設備の構成

避雷設備は、大きく分けると、以下の3部分で構成されています(左図)。

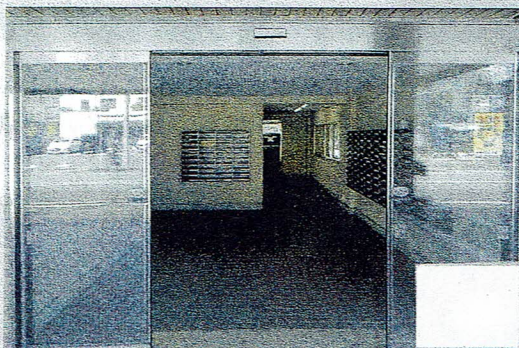
- ・落雷を受け止めるための「受電部設備」
- ・雷電流を流すための「避雷導線/引下げ導線」
- ・雷電流を大地に逃がすための「接地部設備」

### 避雷針の点検について

避雷設備の耐用年数は、通常 15 年程度と言われています。耐用年数を無視して何も行わなければ、本来の機能を失い、落雷があった時にその役割を果たせない可能性があります。また、金属部分の腐食が原因で避雷針突針や、避雷設備の一部が落下し、下を通行していた人にその落下物が直撃したり、物や車等を壊したりするおそれがあります。避雷設備が機能せず、ビル内の電気機器等設備に重大な被害が生じるリスクが高まります。居住者及び建物を守るために定期点検を実施してはいかがでしょうか。また、定期点検によって避雷設備が機能しているか確認できます。特に夏場は落雷が多く観測されます。避雷設備が所定の規格に適合しているか、検査することをおすすめします。

## おすすめしたい点検②「自動ドア」

自動ドアは人が通るたびに開閉しているため、日常的な負荷がかかっています。また、自動ドアには吊車など数多くの消耗品があり、毎日負荷をかけ続けていると部品が傷ついて、故障につながります。



### 自動ドアの点検

自動ドアの耐用年数は、約 12 年程度と言われています。これらの部品は点検と調整、注油によって寿命を延ばすことができます。また、定期点検により、設置当初の快適な状態を長く維持することが可能です。また、不良箇所を早期に発見し、故障発生を未然に防ぐことができます。

自動ドアは不特定多数の方が使用される設備です。居住者が安全・快適にご使用いただくためには、定期的に点検・調整を行うことがおすすめです。

※ 各種の点検については、弊社の営業担当者にお問い合わせください。

# コムワンからの お役立ち情報

災害への対策として、管理組合や個人で備蓄される際の参考としていただきたく、おすすめする非常用品をご紹介します。

## 非常食

被災した時には、食品や水の備蓄が非常に重要です。ご家庭で備蓄する食品の量は、最低でも【家族の人数×3日分】の備えが必要だと言われています。

### 非常食セット



水も電気も使えない時にそのまま食べられる食品と、ライフラインが復旧した後も簡単に作られる主食系を用意している豊富なセットです。

### 保存水



7年間という長期保存が特徴です。無菌状態でボトルングしているため、通常のミネラルウォーターと比べ、買い替えの手間が省けます。

## 衛生用品

避難生活では、衛生環境の悪化も懸念されます。感染対策として、衛生用品が役立ちます。

### ドライシャンプー



スプレーしてふき取るだけで簡単に髪と頭皮のニオイや汚れをとり、不快感を解消できます。水の使えない避難生活での衛生対策として活躍します。

### ボディシート



災害発生後、断水して、入浴が難しくなる場合でも体を清潔な状態に保つことができます。

## 停電対策用品

緊急時の移動や夜間の避難時に、電源が必要な場合等、いざという時に役に立つ防災用品です。

### 多機能ライト



LEDライト、ラジオ、手回し発電、携帯電話充電などの機能が1つにまとまった商品です。本体蓄電が可能なので接続するだけで各種スマートフォンなどを充電できます。

### 発電機



停電の場合、発電機を備えておくことで、停電復旧まで一定の電源を確保できます。

## 救急用品

避難する時に割れ物を踏んだり、落下物に当たったりすることでケガを負うことも考えられます。ヘルメットや救急箱等を備えておくことで、より安心です。

### 救急セット



応急処置に最低限必要なセットです。避難の時に、気軽に持ち運びできます。家庭や職場での常備をおすすめします。

### 多機能ツール



避難の時に、頭を守ります。火災、水災や地震など、どんな場面でも欠かせない防災用品です。

※非常用品については、弊社の営業担当者にお問い合わせください。